

# 家庭教育応援企業NEWS

## 家庭教育に関する国民の意識調査 ～文部科学省調査より～ vol 5

(2021.12.15～12.20 インターネット調査 20歳～69歳男女3,000人)  
前号に引き続き「家庭教育」に関する意識調査の結果をお届けします。

**Q8あなたが「家庭教育支援」で期待すること・強化すべきと思うことありますか** (自由記述)

【相談できる人や場所を！】

- ◇ 私は他所から嫁いできたので知り合いが1人もいません。気軽に相談できるところがほしい。なんなら「困っていることないですか」って聞きに来てほしい。(女性 30代)
- ◇ 優等生的な答えやアドバイスではなく、寄り添ってアドバイスする人からの支援がほしい。(女性 60代)

【地域や周囲からの支援を！】

- ◇ 家庭だけに任せず、地域全体で子育てしていく。子育て世代の人を支える意識を持つこと。(男性 50代)
- ◇ 近所付き合いが少なくなっている時代なので、近隣とのつながりを促進するような取組があるといい。(男性 30代)
- ◇ 子供さんがいるお宅を孤立させないような気軽な声かけ。(女性 50代)

【親にも学びの機会を！】

- ◇ 子供へのしつけや教育など、家庭によってばらばら過ぎるので親への教育体制の充実が必要と思う。(男性 50代)
- ◇ 子供の親以外の考え方を知ること。親の偏った考えが子に反映されやすくなることを防ぐためにも大切。(男性 40代)
- ◇ 子供に対しての理解、関心をもっていない親がいるのが残念です。(男性 30代)

【親へのケアを！】

- ◇ 保護者によって悩みや不安の受け止め方や感じ方は違う。親自身のケアをしないと根本的な問題は解決しないと思います。(女性 40代)
- ◇ 子供だけではなく若い新米ママやパパの心のケアも必要。(男性 20代)
- ◇ 親を孤立させないこと。親を守れないと子も守れない。(女性 60代)



【R3 家庭教育支援者南会津地区研修会～情報交換の様子～】

南会津には、2つの家庭教育支援団体があります。「家庭教育支援南会津の会」と「絆づくりの会」です。いずれも保護者向けの子育て学習会や講話・講座を企画・運営し、情報のほしい方へ提供しています。家庭教育支援南会津の会は、毎年、就学時健診時の子育て講話を行っています。また、絆づくりの会は、子育て相談、訪問支援などを行っています。地元の団体ですので、お知り合いの方がメンバーにいても構いません。2つの団体についての詳細やお問い合わせは南会津教育事務所まで！

電話：62-5367 メール：sanbe\_masaru\_01@pref.fukushima.lg.jp